



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成16年 8月3日

上場会社名 科研製薬株式会社

(コード番号: 4521 東証第1部)

(URL <http://www.kaken.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 乾 四朗
責任者役職・氏名 取締役経理部長 高松 信一

TEL (03)5977-5007

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

法人税等の計上基準.....法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(単位: 百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	18,530	12.4	2,331		1,952		1,002	
16年3月期第1四半期	16,481							
(参考)16年3月期	72,706		7,525		5,585		3,017	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	10.84	8.45
16年3月期第1四半期		
(参考)16年3月期	31.87	24.92

(注) 1. 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

2. 売上高以外においては、当連結会計年度より四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期は、本年4月の薬価基準の引き下げ実施など厳しい経営環境にありましたが、主力製品の関節機能改善剤「アルツ」、創傷治癒促進剤「フィブラストスプレー」、高脂血症治療剤「リパンチル」、合成吸収性癒着防止材「セプラフィルム」の売上高が伸長しました。

また、リパンチルの販売契約変更に伴う収入もあり、売上高は概ね計画に沿って推移しました。

この結果、売上高は185億円となり、前年同期と比べて20億円(12.4%)増加しました。利益面におきましては、営業利益は23億円、経常利益は19億円、四半期純利益は10億円となりました。

中間連結業績予想に対する進捗率は、売上高49.8%、経常利益65.1%、中間純利益62.6%となっております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	108,827	43,862	40.3	474.09
16年3月期第1四半期				
(参考)16年3月期	105,612	43,132	40.8	465.77

(注) 財政状態(連結)においては、当連結会計年度より四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同四半期実績については記載しておりません。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
17年3月期第1四半期 16年3月期第1四半期	2,733 百万円	243 百万円	639 百万円	15,091 百万円
(参考)16年3月期	4,115	464	3,658	13,240

(注)連結キャッシュ・フローにおいては、当連結会計年度より四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同四半期実績については記載しておりません。

【財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等】

【資産、負債及び資本】

- ・総資産は、前期末に比べ、32億円増加し1,088億円となりました。
- ・流動資産は、現金及び預金で18億円、受取手形及び売掛金で9億円それぞれ増加したため、前期末比36億円増加しました。
- ・固定資産は、取得と減価償却で前期末比3億円減少しました。
- ・負債は、支払手形及び買掛金、未払費用、未払法人税等の増加により、前期末比24億円増加しました。
- ・株主資本は、前期末比7億円増加し、株主資本比率は40.3%になりました。

【キャッシュ・フローの状況】

- ・営業活動におけるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益に加え、仕入債務の増加等もあり、27億円となりました。
- ・投資活動におきましては、有形固定資産の取得などによる2億円の支出となりました。
- ・財務活動につきましては、配当金等の支払による6億円の支出となりました。
- ・以上の結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は、前期末に比較して18億円増の150億円となりました。

【参 考】

平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	37,200	3,000	1,600
通 期	75,000	6,200	3,300

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 35円 66銭

【業績予想に関する定性的情報等】

平成16年5月14日に発表いたしました中間期及び通期の業績予想は修正しておりません。
配当金につきましては、1株当たりの配当金を中間で1円50銭引き上げ6円、期末で50銭引き上げ6円とし、年間配当金を12円と予想を修正いたします。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

〔添付資料〕

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円未満切捨)

期 別 科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)		(参考) 平成16年3月期	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %
(資産の部)				
流動資産	63,787	58.6	60,160	57.0
現金及び預金	15,108		13,256	
受取手形及び売掛金	33,555		32,639	
たな卸資産	11,919		11,135	
その他の	3,204		3,128	
固定資産	44,970	41.3	45,360	42.9
有形固定資産	26,522		26,795	
無形固定資産	263		273	
投資その他の資産	18,184		18,290	
繰延資産	69	0.1	92	0.1
資産合計	108,827	100.0	105,612	100.0

期 別 科 目	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期末)		(参考) 平成16年3月期	
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %
(負債の部)				
流動負債	28,231	25.9	25,548	24.2
支払手形及び買掛金	14,359		12,964	
短期借入金	6,425		6,547	
その他の	7,446		6,036	
固定負債	36,732	33.8	36,930	35.0
社債	10,000		10,000	
転換社債	7,849		7,849	
長期借入金	3,000		3,000	
退職給付引当金	6,322		6,478	
その他の	9,560		9,602	
負債合計	64,963	59.7	62,478	59.2
(少数株主持分)				
少数株主持分	0	0.0	1	0.0
(資本の部)				
資本金	17,000		17,000	
資本剰余金	15,735		15,735	
利益剰余金	11,000		10,540	
その他有価証券評価差額金	1,264		987	
自己株式	1,138		1,130	
資本合計	43,862	40.3	43,132	40.8
負債、少数株主持分及び資本合計	108,827	100.0	105,612	100.0

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円未満切捨)

科目	期別		当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		(参考) 平成16年3月期	
	金額	百分比 %	金額	百分比 %	金額	百分比 %
売上高	18,530	100.0	72,706	100.0		
売上原価	9,016	48.7	36,445	50.1		
販売費及び一般管理費	7,182	38.7	28,733	39.5		
営業利益	2,331	12.6	7,525	10.4		
営業外損益	378		1,939			
経常利益	1,952	10.5	5,585	7.7		
特別損益	53		323			
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,898	10.2	5,262	7.3		
法人税等	896		2,245			
四半期(当期)純利益	1,002	5.4	3,017	4.2		

3. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円未満切捨)

科目	期別		当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)		(参考) 平成16年3月期	
	金額		金額		金額	
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,733		4,115			
投資活動によるキャッシュ・フロー	243		464			
財務活動によるキャッシュ・フロー	639		3,658			
現金及び現金同等物に係る換算差額						
現金及び現金同等物の増加額(減少：)	1,850		7			
現金及び現金同等物の期首残高	13,240		13,247			
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	15,091		13,240			